

建通新聞

神奈川

発行所 建通新聞社

総会

最低制限価格率 引き上げを注視

神測協

した上で、「そうした中で最低制限価格率の引き上げについては継続して要望している。より良い経営につながるものとして(発注者側の対応を)注視していきたい」とあいさつした。

来賓あいさつで田中衆議院議員は、「電子国土や担い手確保の促進、さらに地籍調査の推進に努力していきたい」との考えを示した。また、県国土整備局の伊藤副局長は「引き続き、災害に強いまちづくりや交通ネットワークの充実などに全力を挙げて取り組む方針でいる。測量設計は公共事業推進になくてはならない重要な業務。引き続きの支援をお願いしたい」と述べた。

神奈川県測量設計業協会(神測協、関本親義会長)は14日、横浜市内で第59回通常総会を開き、2018年度事業活動収支などについて承認するとともに、「測量の日」記念事業の実施や、公共機関が行う研修会への講師派遣、災害業務協定への対応などの各項目を掲げた19年度事業計画を報告した。来賓として、衆議院議員で測量設計議員連盟会長の田中和徳氏、協会顧問で神奈川県議会議員の竹内英明氏、桐生秀昭氏、神奈川県国土整備局の伊藤副局長が祝辞を述べた。



関本会長「写真」は、「3Dスキャナーなどの新技術を習得し、新しい機材を準備していかなければならない時代にきている」と